

START
↓
ニュース
↓
編集局
↓
広告局
↓
総合メディア室
↓
紙面制作
↓
印刷センター
↓
印刷
↓
輸送
↓
販売店
↓
皆様の家

福島民報が できるまで



■取材・記事送信

地元ニュースは民報の記者やカメラマンが取材し記事にしています。記者はパソコンを使って記事を書き、デジカメで撮影した写真もパソコンから通信回線を通して本社へ送っています。



広告局

■広告

日常生活において、広告も大切な情報です。企業や商店と打ち合わせをし、広告のデザインや掲載日を決定します。それに合わせて広告を制作し、毎日の紙面に組み込みます。また、読者の信頼にこたえるために、広告は一つひとつ審査して、紙面に載せています。

総合メディア室

■メディア企画部

新聞づくりの「頭脳」となるサーバーなどの管理、インターネット上のホームページや携帯サイトを運営しています。



■ホームページ・携帯サイトサービス

福島民報社はインターネット上のホームページや携帯サイトを通して、福島県内のニュースや各種情報を世界に発信しています。

インターネットホームページのアドレスは
<http://www.minpo.jp/>



■グラフィック部

写真の画像処理や地図・グラフの制作、広告の制作を行っています。

編集局



■紙面管理部
記事、広告の校正や修正を行い、紙面づくりを支援します。

■紙面会議

民報の記者やカメラマンが取材した記事・写真、また海外や日本各地から送られてきた記事などを、どの様に編集し新聞を作るかを決めます。



■整理部

整理記者は政治、経済、社会、スポーツなど面ごとに担当して、ニュースの価値を判断し的確な見出しをつけ、レイアウトを決めて、分かりやすい紙面を作ります。完成した各紙面のデータは、光通信を使って瞬時に印刷センターへ送られます。

海外・国内ニュース



通信社

- 共同通信
- 時事通信
- 東京ニュース

印刷センター



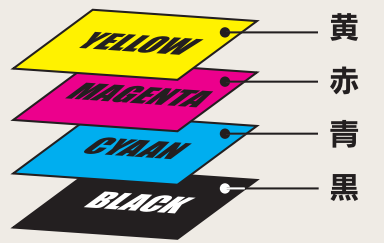
■高速オフセット輪転機

福島民報を印刷する高速オフセット輪転機。1時間に15万部を印刷する能力があります。最大で32ページ16個面のフルカラー印刷が可能です。



【カラー印刷のしくみ】

フルカラー印刷は黒・青・赤・黄の4つの色を使っています。カラー原稿から4色に分解した色ごとの刷版を作り、多色印刷機で1ミリの狂いもなく、ピッタリ色を重ね合わせてフルカラーの新聞を印刷します。



新聞販売店

■新聞販売店

新聞販売店に持ち込まれた新聞は販売店の人たちと新聞少年によって区分され、朝早く、皆様の家へ届けられています。



■輸送

トラックは、真夜中、印刷センターを出発。県内各地の新聞販売店へと急ぎます。

